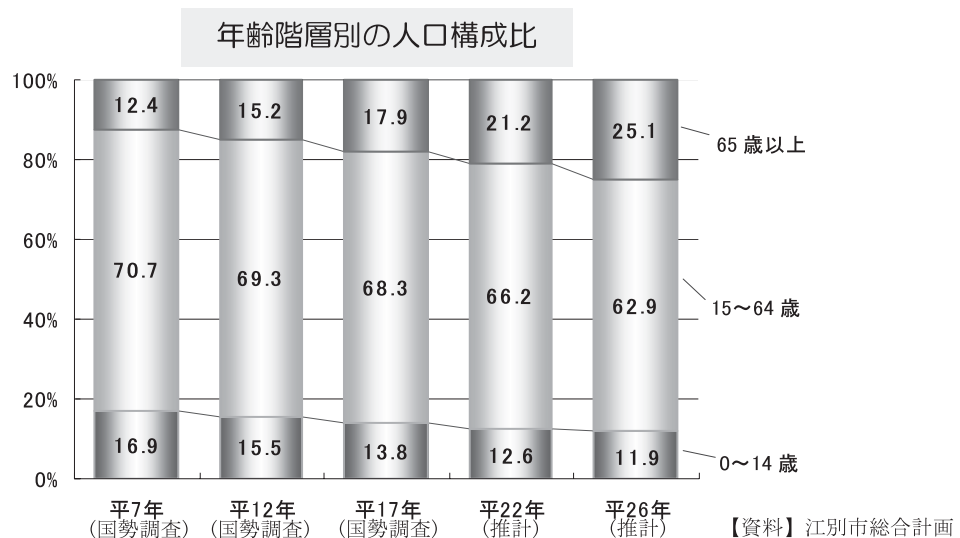
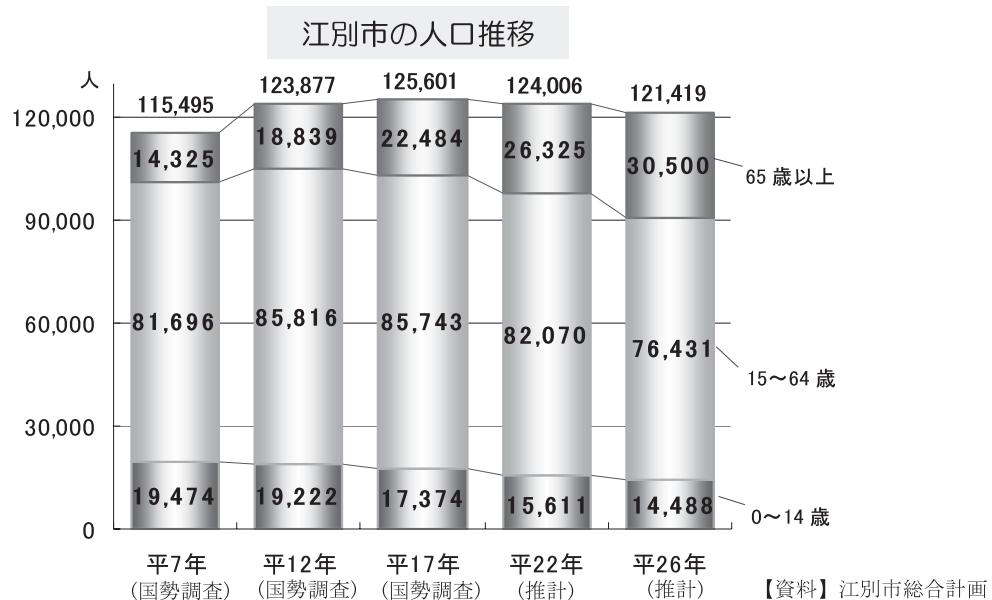


第1章 計画の策定にあたって

1 計画の背景と目的

平成20年12月、「日本の市区町村別将来推計人口（平成20年12月推計）」が公表されました。我が国の年少人口（0～14歳人口）は、平成17年を100とすると平成47年には59.8まで減少すると予測されています。少子化の主たる要因である結婚年齢の高年齢化、夫婦の出生力の低下に依然歯止めがかからず、今後も少子化が進行すると予想されています。

江別市でも、全国の傾向と同様に、高齢人口（65歳以上人口）が年々増加し、年少人口が減少しています。安定的な人口の維持には、合計特殊出生率（※注）の水準が2.07～2.08であることが必要とされていますが、本市は、1.04（平成15年から平成19年までの平均値）と非常に低く、また前期計画策定時の1.11（平成10年から平成14年までの平均値）よりも0.07ポイント下がっており、切実な課題となっております。



第1章 計画の策定にあたって

少子化が進行する中で、子育てに対する社会や家庭の意識の多様化が進み、共働き家庭の一般化や地域社会の連帯意識の希薄化などとともに、子育てやしつけに対する不安や負担感など、家族や地域社会の姿は、今後も変化していくものと思われます。

少子化の流れを変えるため、平成15年7月に次代の社会を担う子どもが健やかに生まれ、育成される社会の形成に資することを目的とした「次世代育成支援対策推進法」が制定され、地方自治体、事業主、家庭による次世代育成支援対策への取り組みが行われてきました。

子どもが健やかに生まれ、育成される社会の形成については、出産や子育てに関する様々な負担をできるかぎり軽減するとともに、家事や子育てに男女が共同で参加するなど、子育てを地域社会全体で支援していくことが大切になっています。

このような社会的背景を踏まえ、江別市では「江別市次世代育成支援行動計画（前期期間：平成17年度から21年度まで）」を策定し、子どもの健全な育成や子育て環境の整備に努めてきました。

少子化の進行は、高齢社会に拍車をかけ、労働力人口の減少や社会保障負担の増加など、社会全体そして江別市の将来に大きな影響を与えることから、計画の前期期間の終了にあたり、社会環境の変化、施策の進行状況の把握を踏まえ、新たな施策の充実を図るため、「江別市次世代育成支援行動計画（後期期間：平成22年度から26年度まで）（以下「本計画」という。）」を策定します。

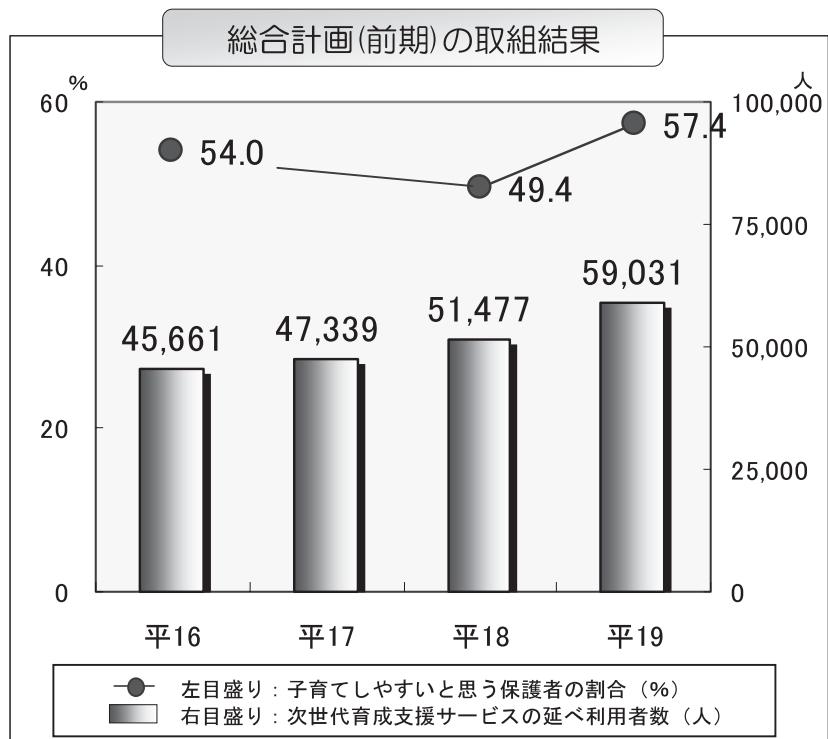
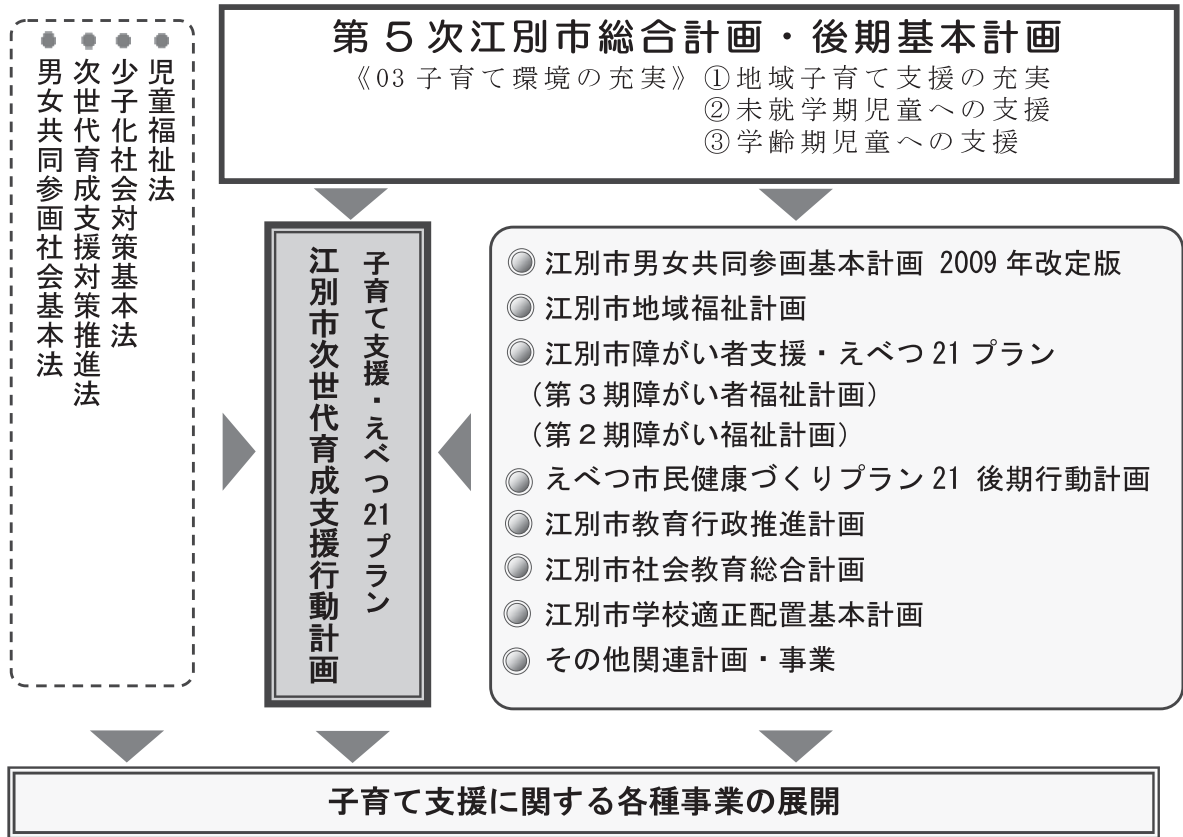
《用語解説》※注 合計特殊出生率

15歳から49歳までの女性の年齢別出生率を合計したもので、1人の女性が仮にその年次の年齢別出生率で一生の間に生むとした場合の平均の子どもの数に相当。



2 計画の位置づけ

この計画は、「次世代育成支援対策推進法」の内容を踏まえるとともに、「第5次江別市総合計画」を上位計画とし、関連する諸計画などと整合する計画とします。

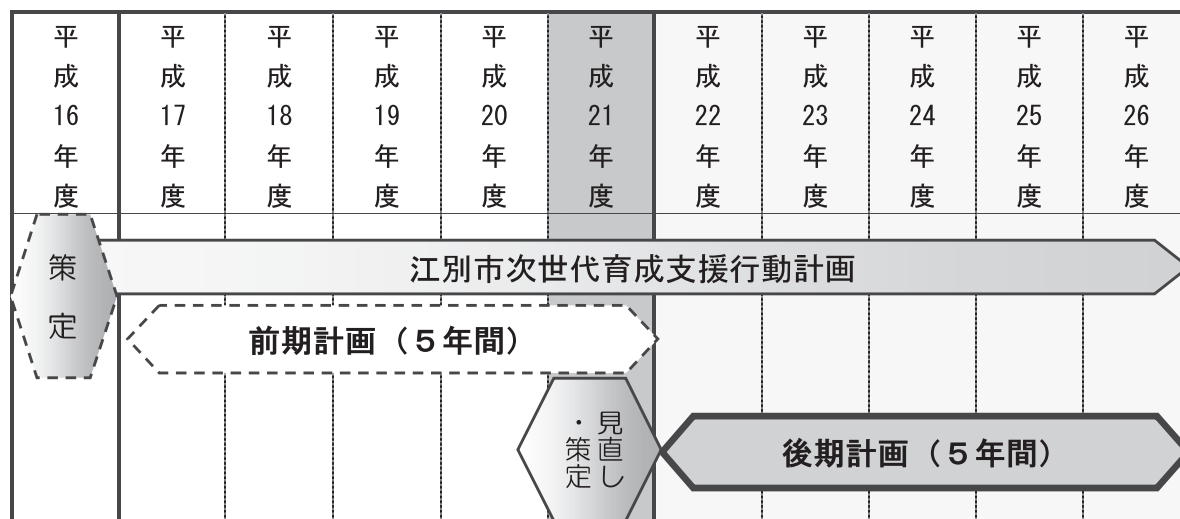


※「子育てしやすいと思う保護者の割合」について、H17の調査はありません。

3 計画の期間

この計画の期間は、平成22年度から26年度までの5年間（後期計画）とします。

また、計画期間中であっても、様々な状況の変化により見直しの必要性が生じた場合は、適宜、計画の見直しを行うこととします。



4 計画の対象

本計画は、すべての子どもとその家庭、地域、企業、行政などの個人及び団体が対象となります。なお、本計画において「子ども」とは、児童福祉法に定める概ね18歳未満としています。

5 計画の策定方法

① 子育て支援に関する市民意向調査（団体・利用者）

市民ニーズ調査の設問設定などのために、子育て支援センター、保育園、幼稚園、放課後児童会など、江別市内で子育て支援活動を行っている団体（62団体）に自由記述式の調査票を配布し、290票の調査票を回収しました。調査期間は、平成20年11月から12月にかけてです。

② 子育て支援に関する市民ニーズ調査（個人）

江別市民で小学校6年生以下の子どもがいる家庭（就学前1,500世帯、就学1,500世帯）を対象に、厚生労働省指針（平成20年8月）に準拠し作成した選択式の調査票を配布し、計1,142票（就学前639票・回収率：42.6%、就学503票・回収率：33.5%）を回収しました。調査期間は、平成21年2月1日から2月13日までです。

＜資料編「子育て支援に関する市民ニーズ調査」参照＞

③ 中学生・高校生の年齢を対象としたアンケート調査

江別市内の中学生及び高校生の年齢の方（600名）を対象に、日常生活や将来のことなどに関する調査票を配布し、計165票を回収しました。調査期間は、平成21年11月25日から12月11日までです。（回収率：27.5%）

<資料編「中学生・高校生の年齢を対象としたアンケート調査」参照>

④ 地域懇談会

子育てを行っている保護者、子育て支援活動を行っている団体、事業者を対象に、江別地区、豊幌地区、野幌地区、大麻地区の4カ所で懇談会を開催し、後期計画書の素案について市民と直接意見交換を行い、子育て支援に関する意見を聴取しました。

<資料編「地域懇談会での意見など」参照>

⑤ パブリックコメント

策定委員会で検討された計画についての素案を市民に公表し、市民の意見を募集しました。募集期間は、平成21年11月13日から12月18日までです。

<資料編「次世代育成支援行動計画（後期計画）素案に対する市民意見など」参照>

